

# 1年に1回は健康チェック

# 特定健診・がん検診を受けましょう

自覚症状が現れにくい生活習慣病やがんの早期発見には、定期的な検診と適切な受診が重要です。自分の健康状態を知り、病気を予防するために1年に1回は受診しましょう。

☎健康福祉課健康増進係 (☎ 223-7246)

## 新型コロナウイルス感染対策をしています

安心して受診いただけるよう、検診会場や委託医療機関では、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めています。

## 対象者に受診券を発送しました

～受診券が届いたら、必ず内容確認を

- ・40歳以上の対象者へ、受診券を3月19日に発送しました。
- ・受診券が届かない人で、職場などで健康診断を受ける機会のない人は、お問い合わせください。
- ・市国民健康保険加入者以外の特定健康診査については、各医療保険者(保険証の発行元)にお問い合わせください。
- ・がん検診には医療機関で受ける「施設検診」と検診車でを行う「集団検診」の2種類があります。

対象者	送付される受診券
市国民健康保険加入者	がん検診、特定健康診査
県後期高齢者医療制度加入者	がん検診、後期高齢者健康診査
上記以外の健康保険加入者のうち対象者	がん検診

## 集団検診の受診方法が変更になりました

**予約不要** 肺がん検診

**予約必要** 胃がん検診、乳がん検診

※予約方法など、詳しくは検診案内冊子「検診いっ得?」を確認してください。

### 受診までの流れ

※市から届いた受診券入りの封筒を用意しましょう。

#### 1. 実施医療機関に予約しましょう

特定健診・施設検診のがん検診は受診券に同封された案内冊子「検診いっ得?」の14ページ以降の実施医療機関に電話で予約します。



受診券



検診いっ得?



中央区健康づくりサポーター 中央子(なか ちかこ)

#### 2. 健診・検診を受診しましょう

特定健診・施設検診のがん検診は、予約した医療機関で受診します。

- 【持ち物】** □ 受診券 □ 健康保険証 □ 自己負担金  
□ 3枚複写の質問票(特定健診の場合)

#### 3. 結果を確認しましょう

特定健診・施設検診のがん検診は実施機関が結果をお知らせします。

健診の結果を生活習慣の改善に生かしましょう。

中央区ヘモグロビン  
エーワンシー普及犬  
エワン



連載 区だより担当が選ぶ

## 中央区のおすすめスポット

### ①新潟市民プラザ (NEXT21・6階)

新潟市民プラザは、講演会、音楽、演劇、展示会などさまざまなイベントの会場として利用できる施設です。用途に応じてステージの広さや客席数を変更できるホールと、絵画や写真などの作品を無料で発表できるミニギャラリーを備えています。

開催予定のイベントは、NEXT21・1階のアトリウムで確認できるほか、ホームページ=二次元コード=にも掲載しています。ぜひご利用ください。

☎同プラザ (☎ 226-5500)



ホール (平土間形式)



ホール (講演会形式)

### 主催者募集中!

### 販売イベントをしてみませんか?

今月から、新潟市民プラザのホールで販売イベントができるようになりました。物産展やフリーマーケットなど、幅広く活用できます。詳しくは、新潟市民プラザまでお問い合わせください。

■販売できる場所 ロビー、ホール

■販売内容 下記販売禁止物を除く全てのもの

■販売禁止物 ※ホール内での飲食は禁止です

・酒類 ・新潟市民プラザ内で調理を必要とするもの

・持ち帰り用の飲食物で、十分に包装されていないもの、ほか



## 白山小の子どもたちがまちの魅力を発信 地域紹介パンフレット完成

同小の昨年度の6年生が、白山校区コミュニティ協議会と協力して、地域の歴史や魅力を紹介するパンフレット「わたしたちのじまんのまち 白山」=右画像=を作成しました。これは、子どもたちが白山地区を実際に歩いたり、地域の人から話を聞いたことで感じた魅力を形に残し、多くの人に知ってもらおうと発案したもの。昨年9月から制作をはじめ、約半年かけて完成しました。

パンフレットには、まちの見どころやお店、写真スポットなどを掲載した地図のほか、白山縁の人物や歴史などが、子どもたちの言葉で綴られています。



3月9日、子どもたちは完成したパンフレットを同コミュニティ協議会の藤井泰介さんに贈呈しました=左写真=。藤井さんは、「白山地区の良さが伝わるパンフレットになっていると思います。子どもたちにはここで育ったことを忘れずに、歴史や伝統を受け継いでいってほしいですね」と優しく微笑みながら話しました。贈呈式に参加した相川恒さんは、「パンフレット作りを通して多くの地域の人と関わり、このまちには地域が好きで、温かい人がたくさんいると感じました。裏表紙に載せた地域の人たちの声をぜひ読んでほしいです」と笑顔を浮かべました。また、小林聖琉さんは、「みんなが載せたい情報が多くて、選別する話合いが大変でした。パンフレットに載せきれなかったところが他にもたくさんあります。実際に白山地区を歩いて、たくさんの魅力を見つけてもらいたいです」と話していました。

パンフレットは上古町商店街、みなとぴあ、中央区役所などで配布しています。児童たちの紹介を読みながら、白山のまちを歩いてみませんか。

